

Auth0 Company
the Founding Story.



Auth0

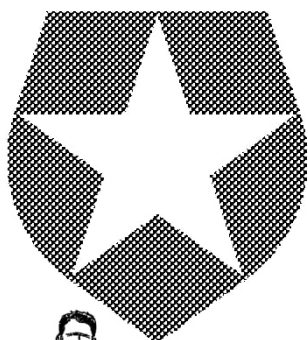
マンガでわかる!

Auth0

誕生の秘密とは

Matias Woloski & Engenio Pace

202X年
セミナー会場



Auth0



ついに我が社は
完成させた！
どんなWEB
サービスにでも
簡単に導入できる
認証システムを！

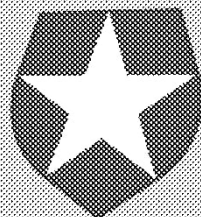


本人認証 ログイン 画面

これなら
そのログイン画面を
勞せずして導入でき
るようになる！

日常的に使用する
インターネット
今はどんな時も
「本人であること」を
強く求められる

オースゼロ
Auth0株式会社 共同創設者
ユーヘニオ・ペース



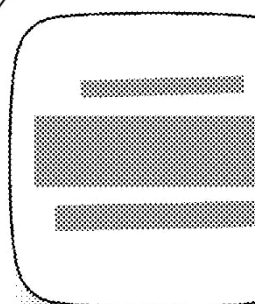
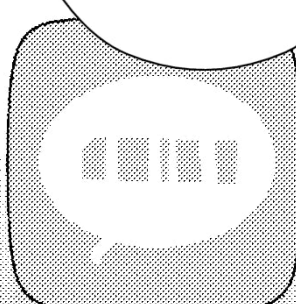
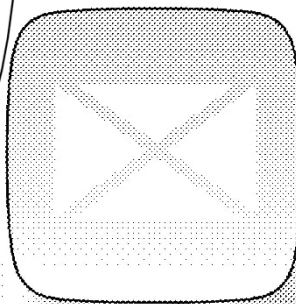
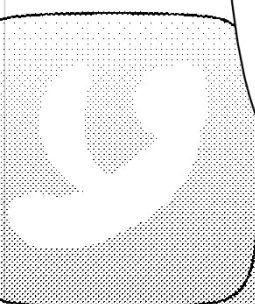
**本人認証
ログイン
画面
↑
設定に苦労**

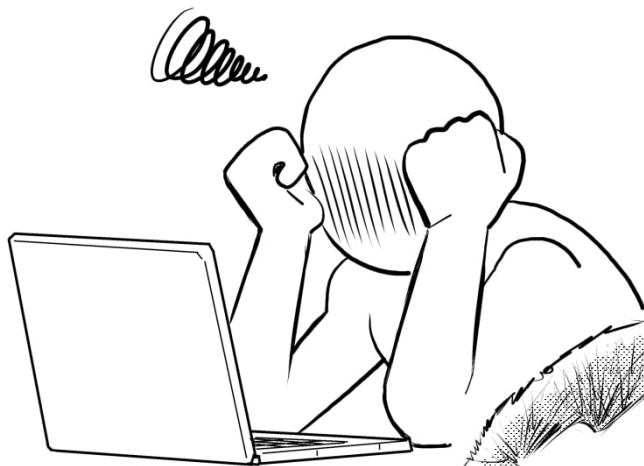
WEBサービスのための
システム構築をしている
ときの最大の敵は
「認証画面の設定」!!
皆さんなら
わかるでしょう…

オースゼロ
Auth0株式会社 共同創設者
マティアス・ウォロスキー

情報社会である現在、
企業の方なら
情報漏洩をどれほど
恐れていることだろう…
そのためには
セキュリティを疎かには
できない

けれど昨今のログインには
既に登録したことのある
「SNS」アカウントの連携など
セキュリティに加えて
よりログインしやすさも
考えなければいけない



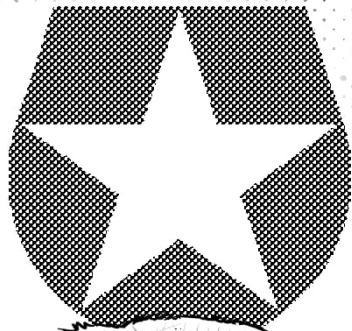


使う相手のために
作りこんで
作りこんで…
気付く

この画面は
今回提供する
サービスの根幹では
ないことを…

自社のサービスの
構築に力を入れたい！
でもセキュリティで
手を抜くわけにはいかない

そんなとき、
私たちの作成した
「オースゼロ」なら
簡単！



Auth0



さあ皆さん、
苦勞していた
認証画面の構築は
「オースゼロ」にお任せを！
新しいサービスに注力
しましょう！



彼らはなぜ
このシステムを
始めたのだろう

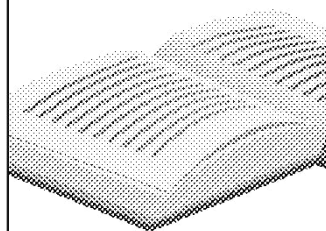
Auth0株式会社の
共同創設者である
ユーヘニオ・ペースと
マティアス・ウオロスキー



今まで自社で
作成しなければ
ならない
そう思っていた
認証画面を
他に任せる…
そんな画期的な
システムを
生み出したのが



事の始まりは
1冊の書籍制作だった



時代は
データサーバーへの
アップからクラウドへ
移行する頃

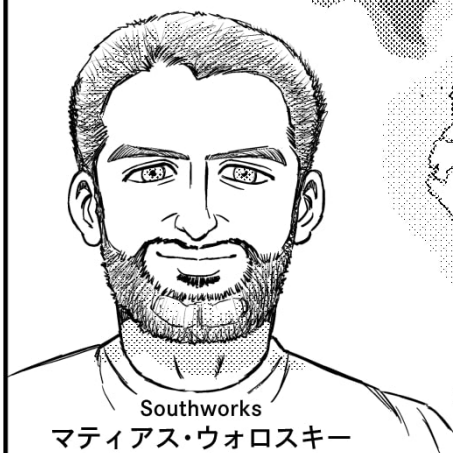


アメリカの
マイクロソフト本社で
エンジニアをしていた
ユーヘニオと



マイクロソフト社
ユーヘニオ・ペース

アルゼンチンで
立ち上げた
コンサルタント会社に
いるマティアス



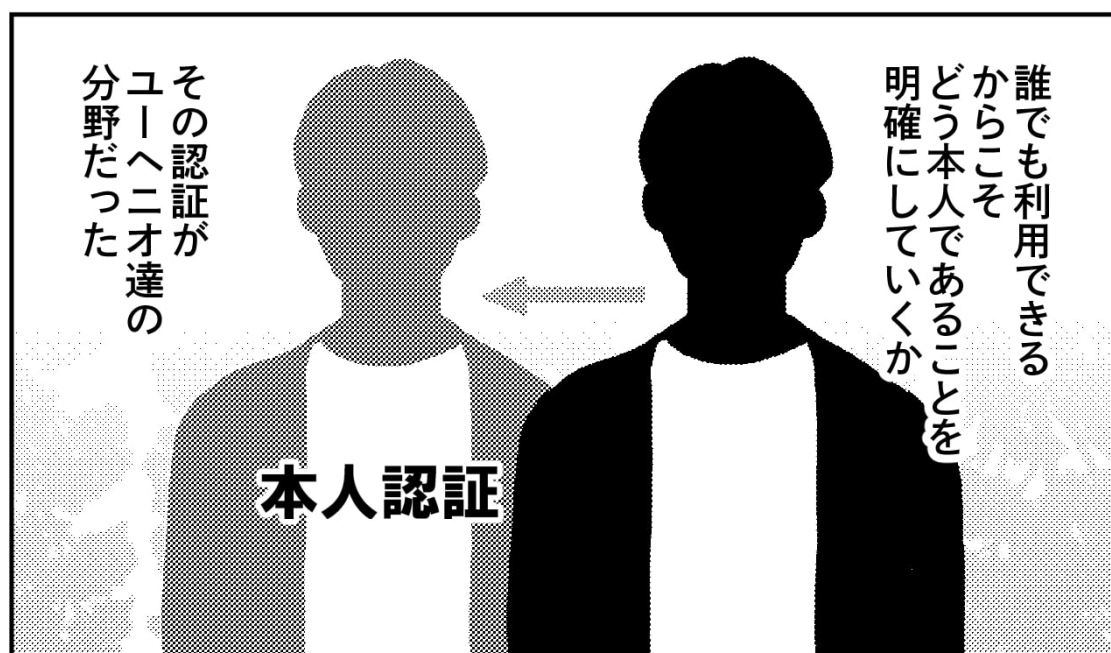
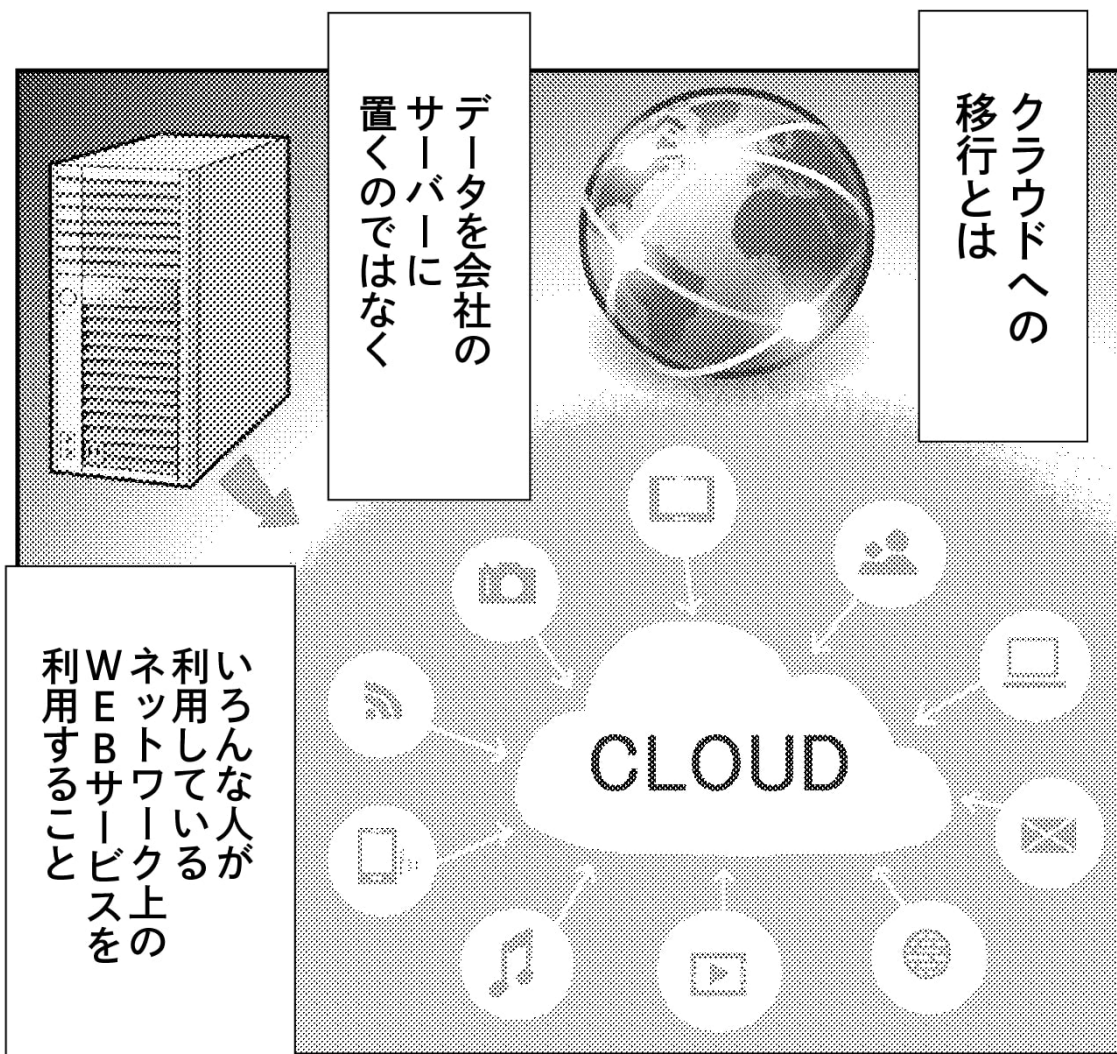
Southworks
マティアス・ウォロスキー

会社も年齢も
異なる2人は
7000マイル以上
離れたまま

マイクロソフト社で
ユーヘニオ率いる
チームで出会う

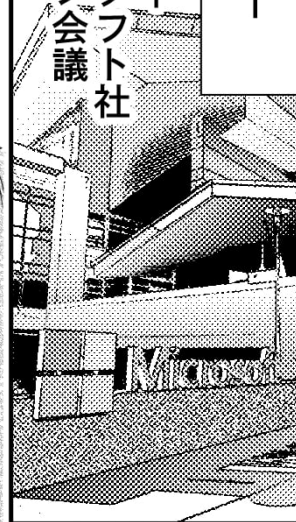
数年前から
本人認証について
携わるように
なっていた





そして――

2009年
マイクロソフト社
オンライン会議



マイクロソフト社
ユーヘニオ・ペース

前から考えて
いたんだけど…

今までの成果を
本に残さないか？



Southworks
マティアス・ウォロスキー

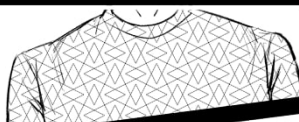


!!

「認証」という
分野において
誰よりも力を
つけてきた

俺たちだけで
共有するのではなく
他の人にも広めるべき
だと思うんだ

……
確かに



面白そうじゃないか！

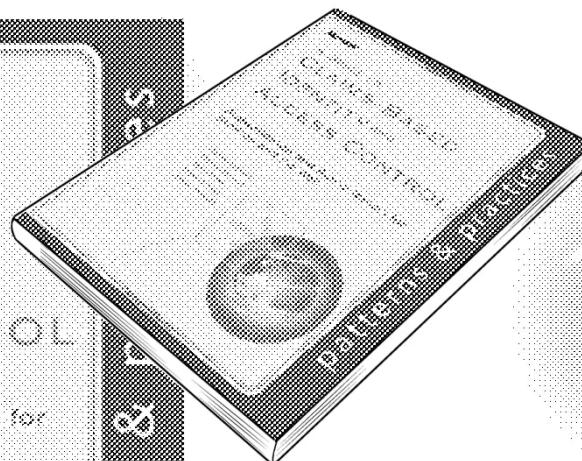
これからの時代
認証は更に
重要度を
増すだろう？

今後この知識が
必要になる
開発者たちの
ためにも俺たちが
まとめるべきだ！

そうだな！

やって
みようぜ！

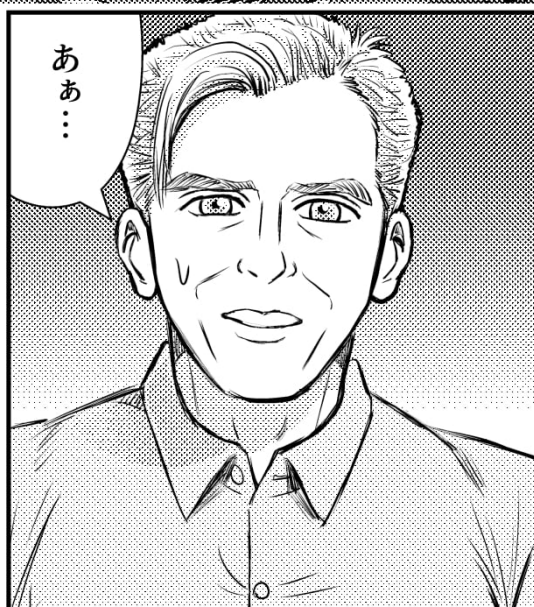
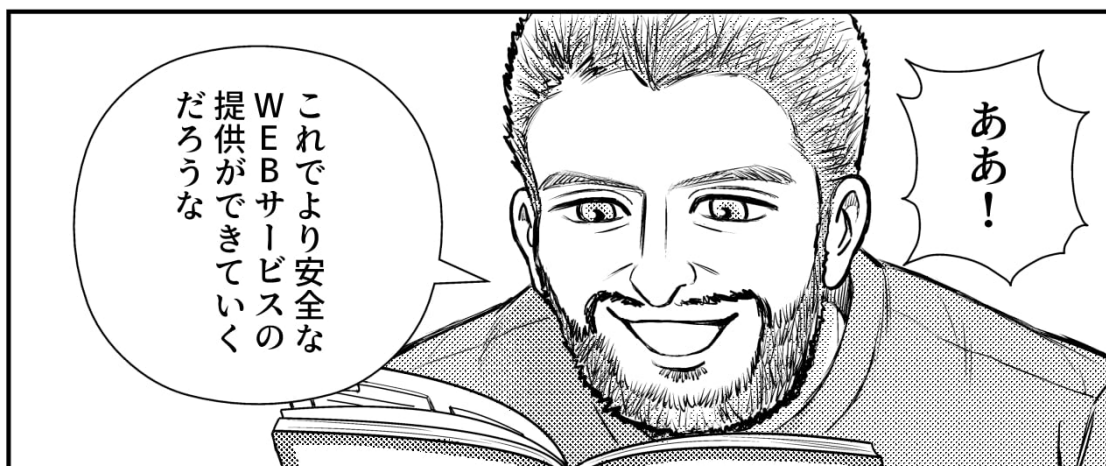
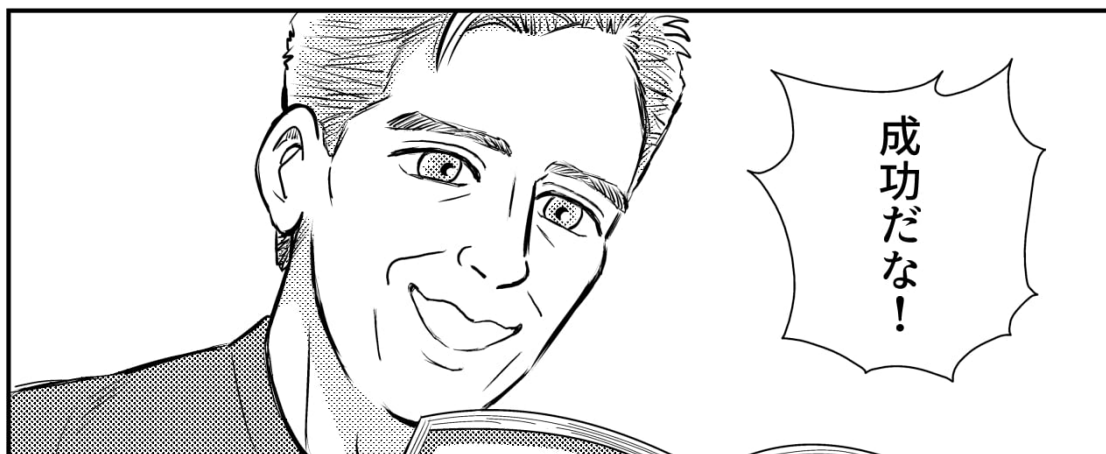
こうして
約1年間かけて
編集・発行した書籍
「CLAIMS-
BASED」は



エンジニア自身の
編集もあり様々な
開発者・エンジニアが
購入していった

Microsoft
A GUIDE TO
CLAIMS-BASED
AUTHENTICATION,
ACCESS CONTROL,
AND AUTHORIZATION
for Services and the
Internet of Things

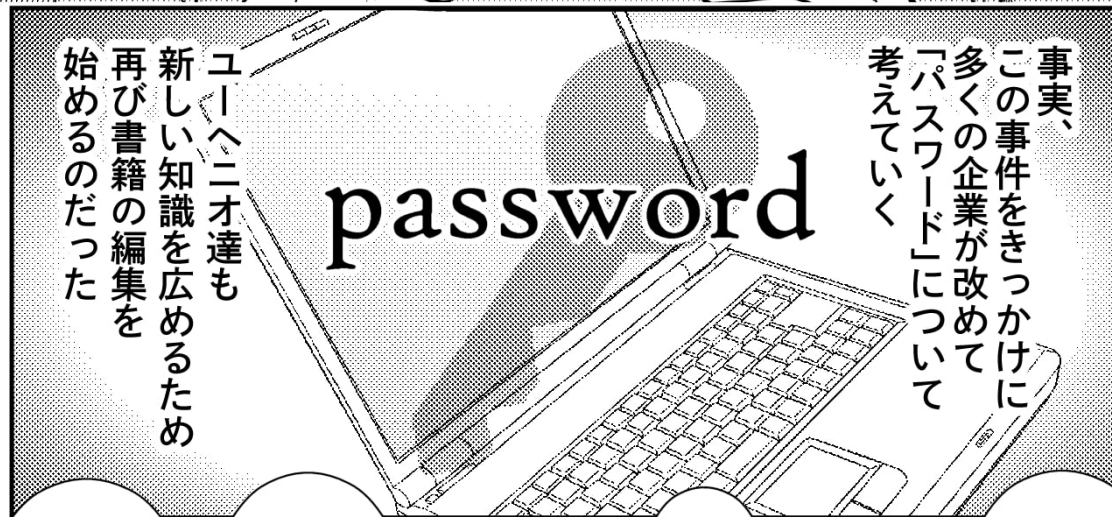
Authentication and Authorization for Services and the Internet of Things





今より強固な
セキュリティが
必要だ…

本を編集し直して
より今に合う
作りに変えよう



事実、
この事件をきっかけに
多くの企業が改めて
「パスワード」について
考えていく

ユーヘニオ達も
新しい知識を広めるため
再び書籍の編集を
始めるのだった



まずは含まれて
いないものを
洗い出そう

それが良い！

認証周りも
この2年で新たに
増えたことも多いし

色々変えなきゃ
いけないことも
多いよな

いざ、洗い出してみると…

クラウド情報はもう古いな…

スマートフォン
普及率も高いし
どの章に盛り込む
べきか…

その場合
この内容を別の
章に移して…

いや、そうすると
ここが分かれて
しまうから…

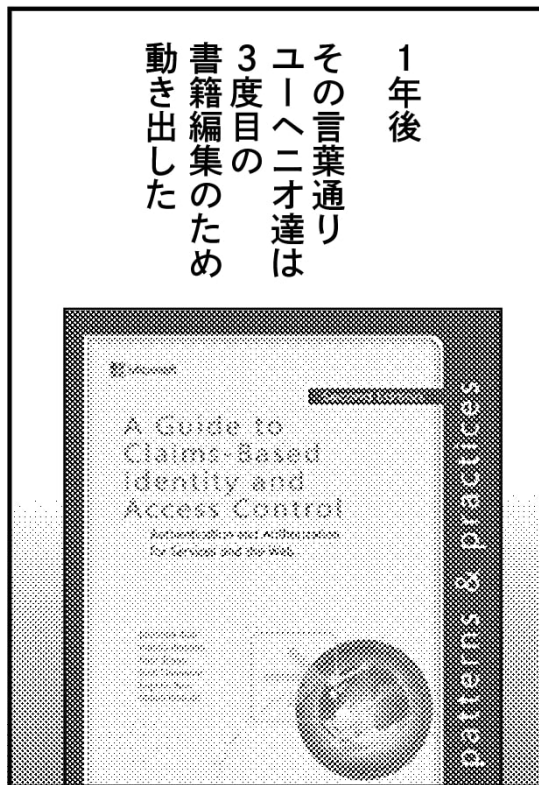
そして…

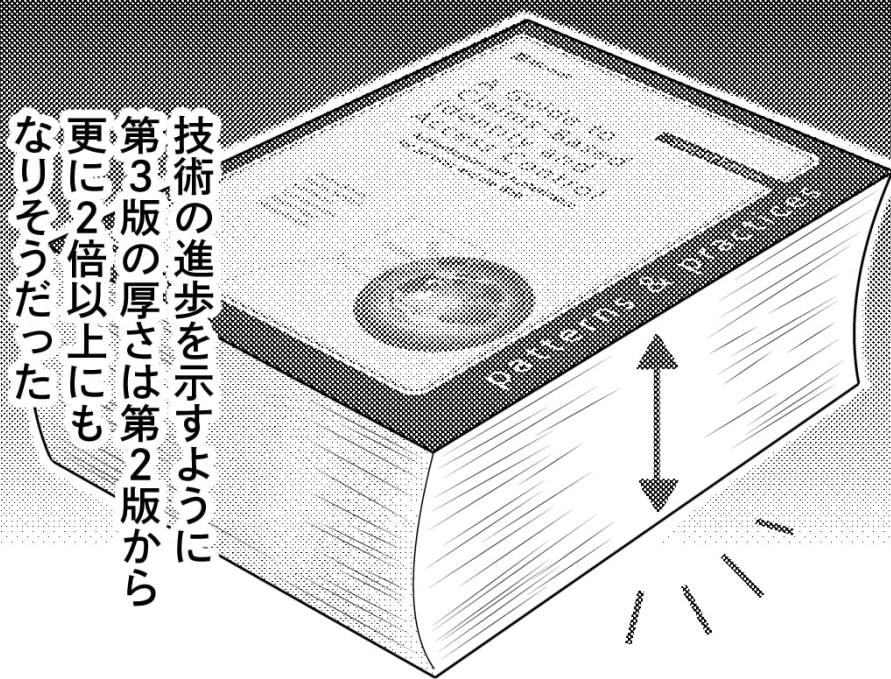
無事成功
したな！

まさか初版の
倍以上の厚さに
なるなんて
思わなかったよ

ああ…
本当に驚いた

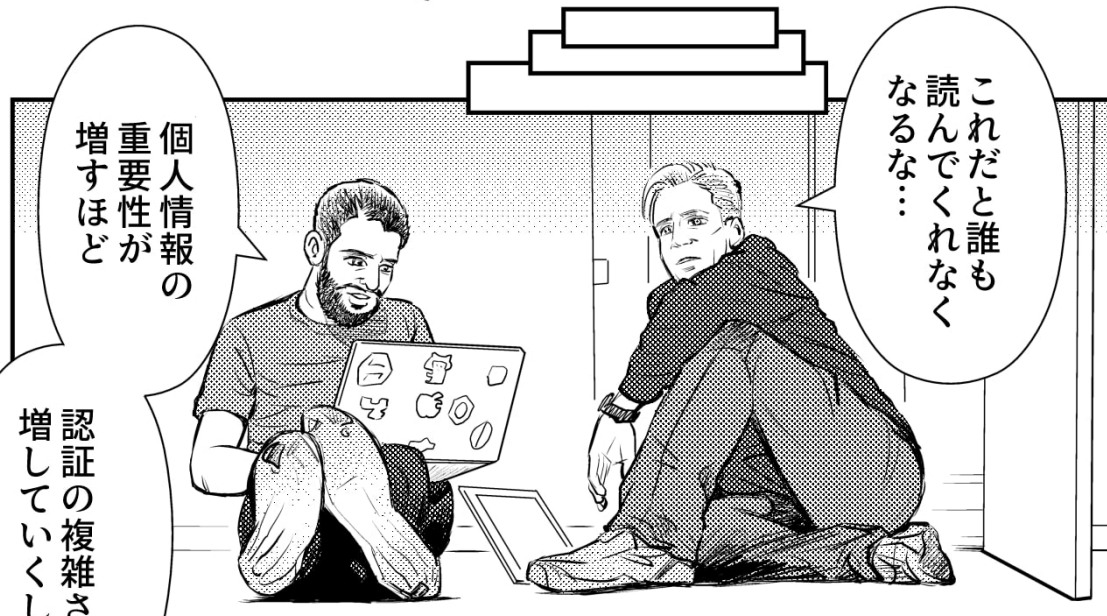






現時点でこれだけの
内容を足す必要が
あるのか…！

技術の進歩を示すように
第3版の厚さは第2版から
更に2倍以上にも
なりそうだった



これだと誰も
読んでくれなく
なるな…

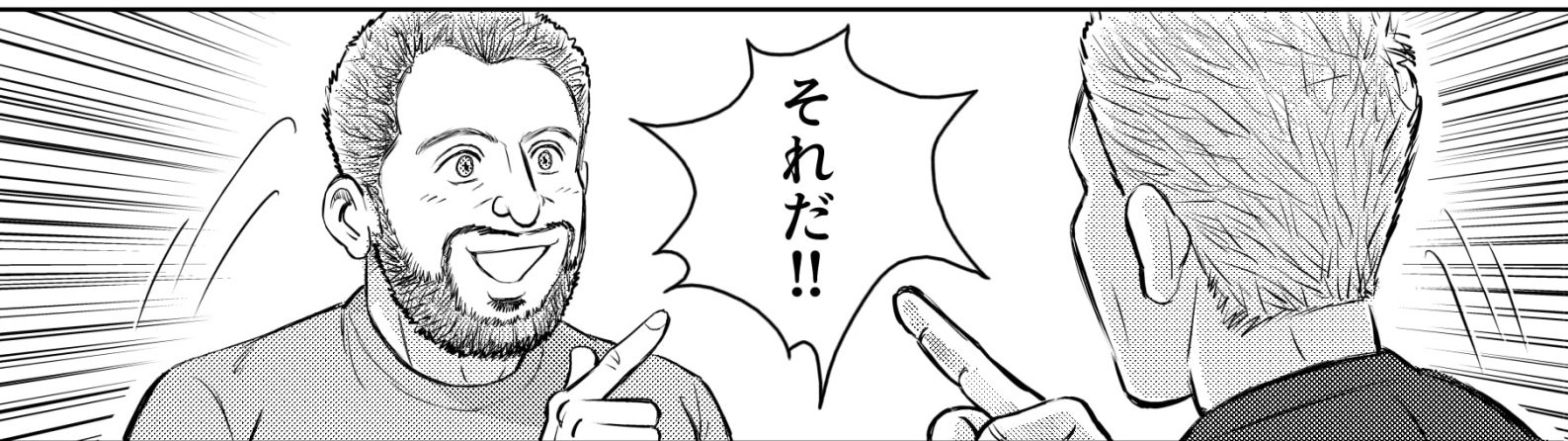
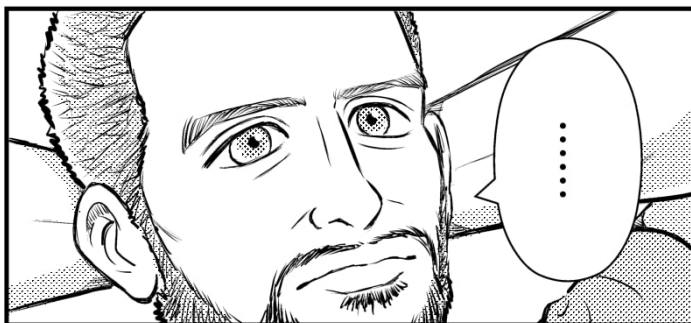
個人情報の
重要性が
増すほど

認証の複雑さも
増していくし



開発者が少しでも
楽になるように…
みんなが安全に
使えるように本を
出版してきたが

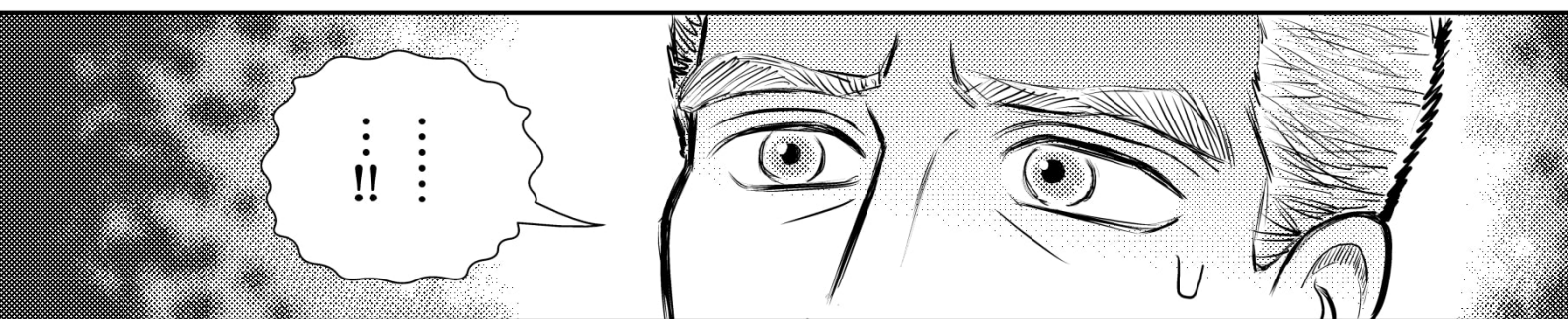
これから
どう伝えるのが
いいだろうか…





ユーヘニオ
俺たちで起業して
安全にアクセスできる
世界にしよう！

俺たち“2人”で
やるんだ！



!!!



起業…

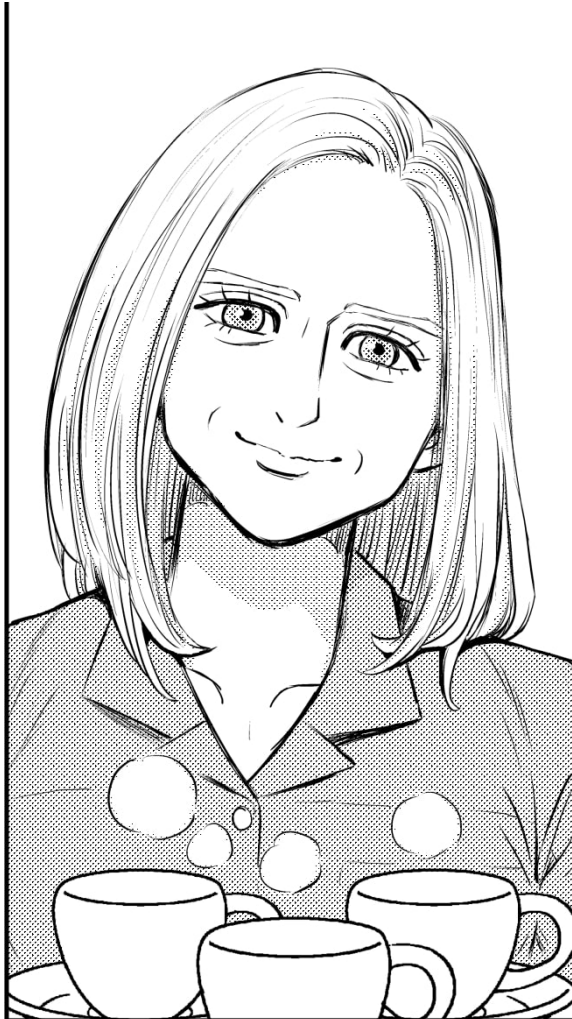
か…



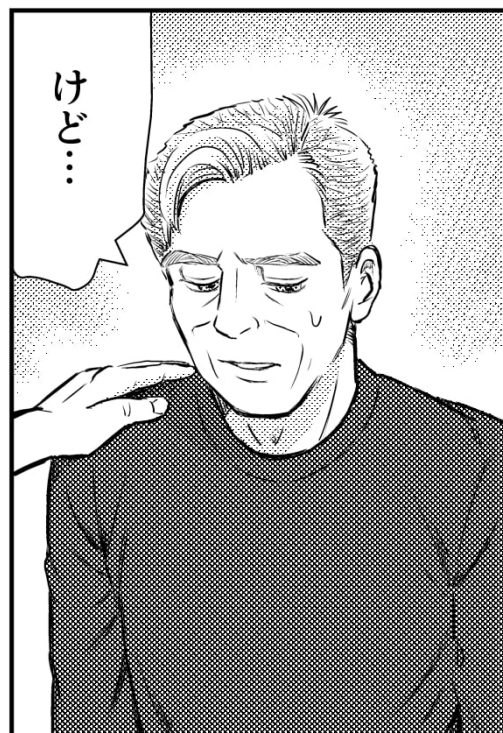
俺は10年以上前、
起業に挑戦して
失敗したことが
あるんだ…
そんな俺でも
できるだろうか…

何言ってるんだ！
作りたいことも
目標も決まっている

問題ないに
決まっている
だろう！



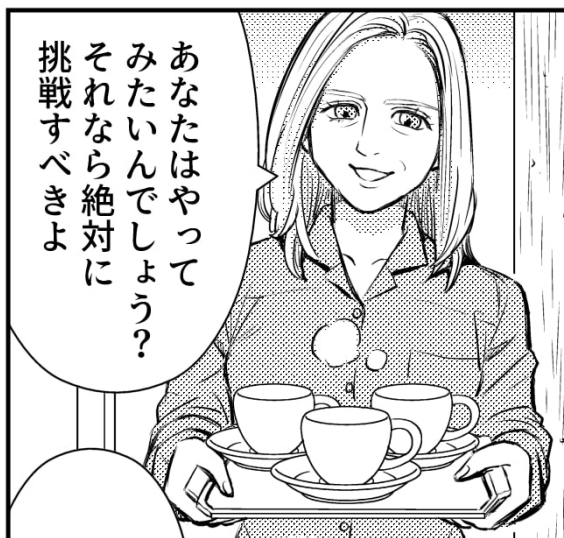
大丈夫よ



けど…



大丈夫！
私だって支えるわ
それにあなたは
1人ではない
でしょう？



あなたはやって
みたいんでしょう？
それなら絶対に
挑戦すべきよ



だが…
また失敗
したら…



みんなもいるし
俺も一緒だ！
怖いものなんて
ないだろ！

…！
そうか



それからの
2人の行動は
早かった

翌日みんなに
報告した彼らは
あつという間に
状況を整え

ユーヘニオの
自宅から新たな
門出を迎えた



システムを
どうしたいのか、
どんな人が
欲しているのか、
既存のシステムに
どう組み込んで
いくか…

自分たちが求めている
システムについて
彼らは毎日話し合い
突き詰め続けた
そして、
1年が経過した頃…



よし
できたぞ！

ついに
完成だ！！

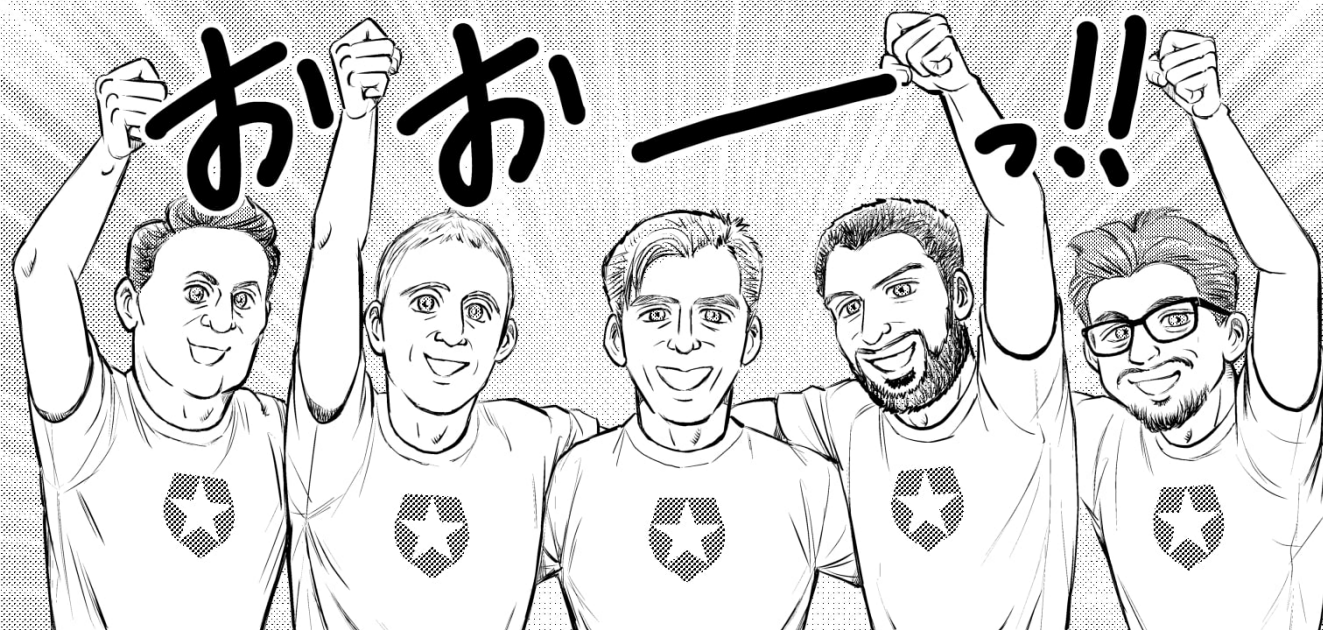
ここまで理想を
詰め込んだんだ
自信を持って
オススメできるな！



そうだ：
これから時代の流れに
負けないよう
より良いシステムを
提供し続けよう



でもきつと、
すぐに新しく
変わっていく



認証システム「Auth0」は
今でも変化を続けている

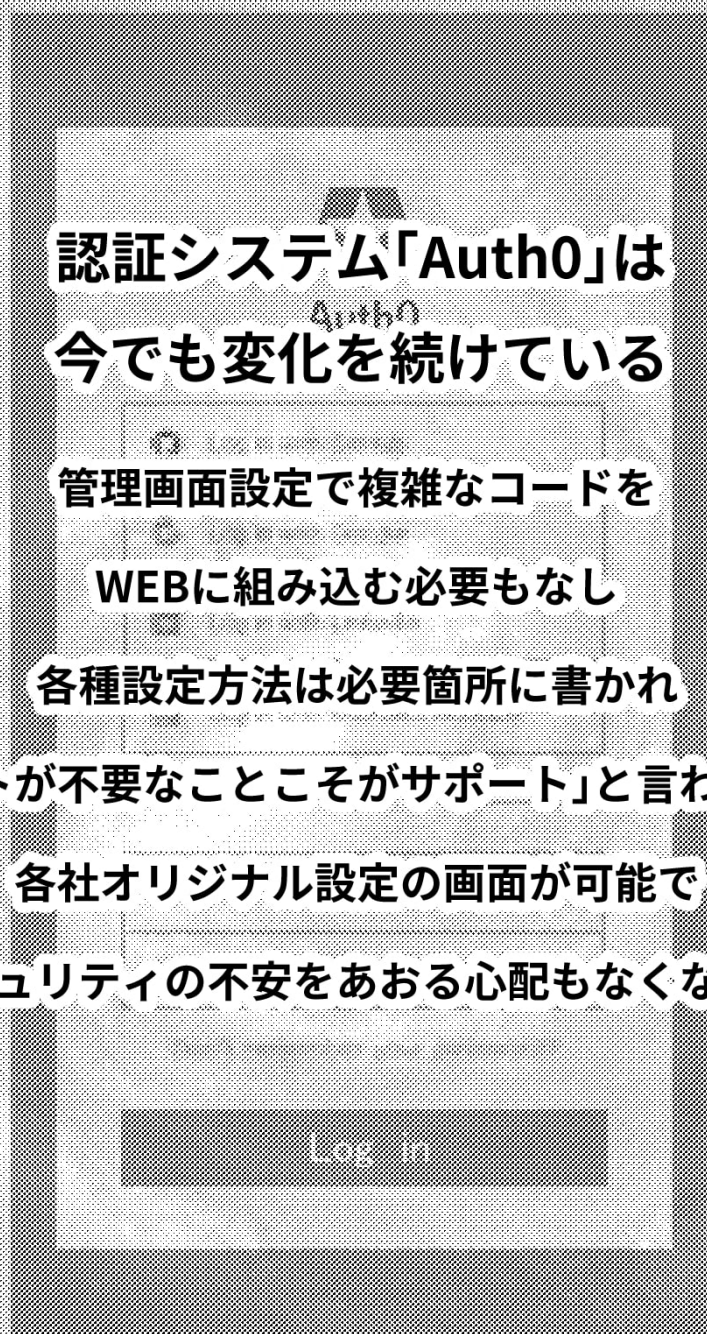
管理画面設定で複雑なコードを
WEBに組み込む必要もなし

各種設定方法は必要箇所に書かれ

「サポートが不要なことこそがサポート」と言われるほど

各社オリジナル設定の画面が可能で

セキュリティの不安をあおる心配もなくなった



誰もが安全にアクセスできるように

彼らの目標は今でも変わらない

セキュリティの大切さ 大変さを知り尽くす

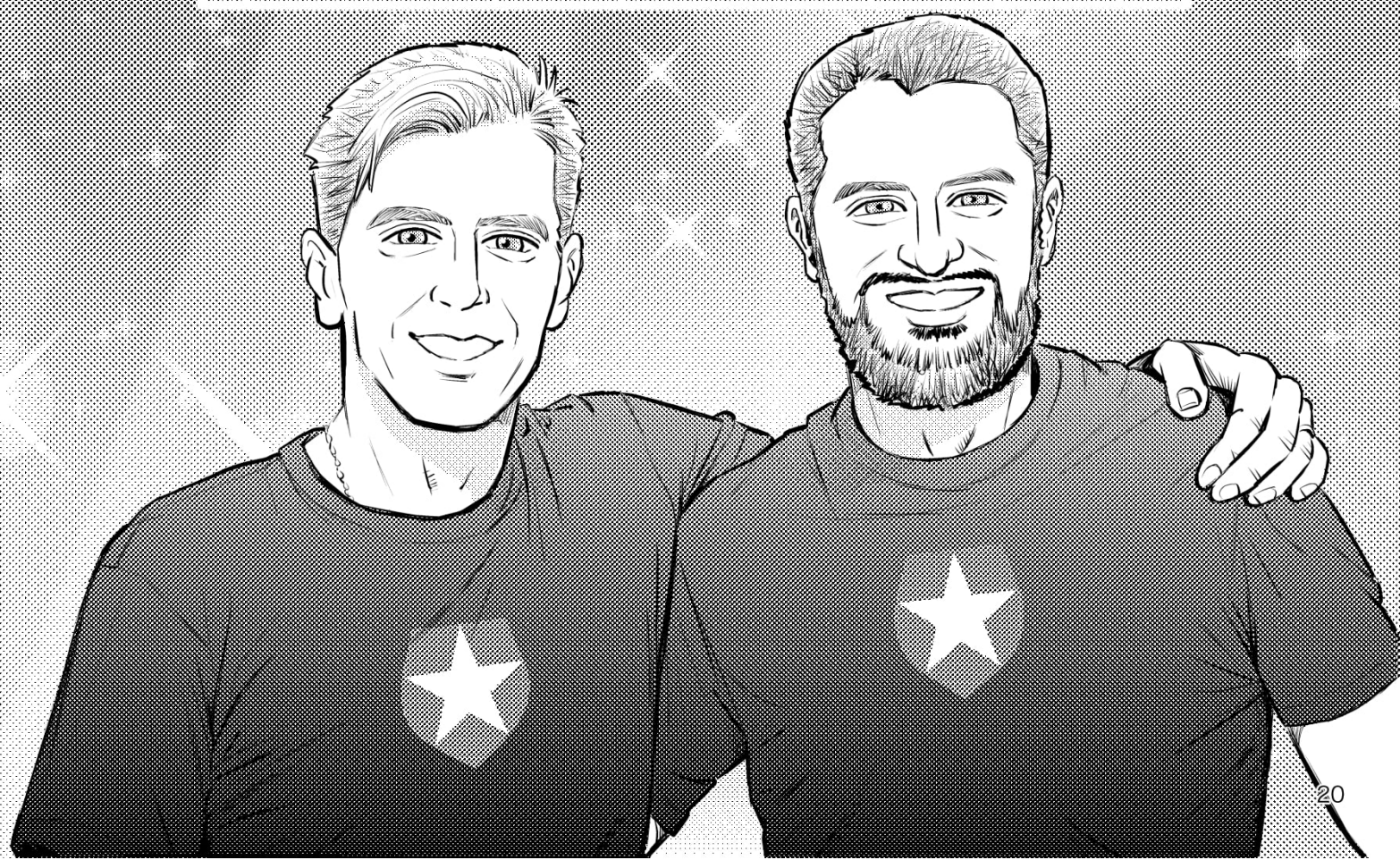
Auth0 株式会社

全世界に拠点を置き

今日もより良いシステムのため

時代の変化に合わせて

前を向き続ける



Secure access for everyone.

誰もが安全にアクセスできるように。



Auth0